

木山校長のきやまるじゃーなる 11月19日号

自分の夢を叶え、目標を達成するために・・・

加古南生を見ていて秋の深まりとともに最近思うこと



◆11月も後半になって秋も深まり、冬の足音が聞こえてきました。先日、11月5日と6日に「秋のオープン・ハイスクール」が行われました。両日合わせて約390人の中学生と約120人の保護者の方々に参加いただきました。当日の運営についても広報委員会の生徒が中心となって、司会や発表の生徒たちが加古南の魅力や学校生活について、パワーポイント等を使ってわかりやすく説明してくれていたのが、非常に好印象だったと思います。さらに、授業見学では中学生や保護者をグループごとに分かれて案内し、説明してくれていました。今回のオープン・ハイスクールに参加して、夢や目標をもつ中学生が1人でも多く本校を目指してくれたらと願うばかりです。



◆さて、2学期の教育活動も順調に進んでおります。1年次生は10月22日～24日の3日間、加古川市内及び近郊の事業所で就業体験を行う「インターンシップ」に行ってきました。中学校での「トライやるウィーク」とは異なり、より本物の仕事を体験してもらい自分の将来の夢・目標を達成するには、これからどんな力を身につける必要があるのかを少しは実感できたと思います。

◆11月12日と13日、インドネシアの高校生14名が「国際交流」として来校してくれました。本校も国際交流や英語に興味を持つ生徒15名が2日間、英語で会話しながらお互いの文化を紹介したり、ゲームを

したり、また授業体験をしたりと積極的な交流をしました。本校の生徒の中から将来、海外に出て活躍する者も出てきたらうれしいですね。本校は今後も国際交流を続けていこうと思います。

◆3年次生は大学・専門学校への推薦等の入試が本格化しております。できるだけ自分の夢・目標に近づけるための人生の大きな試練でもあります。ぜひ頑張って突破してほしいと思います。ただし、入試の日程上、早く決まる人もいますが、入試が遅く行われる生徒は決して焦ってはいけません。落ち着いて自分の実力を発揮できるよう最後までしっかり取り組んでほしいと思います。決して自分の夢・目標と異なる安易な方向に流されないよう、今一度落ち着いて行きましょう。先生方もそんな君たちをしっかりとサポートしていきます！

◆最近、秋の深まりとともに加古南生を見ていて感じることは、これだけいろいろな活動をやっている、自分の「生きる力」をもっともっと培ってほしいと強く思います。この「生きる力」とは、変化の激しい現代やこれからの時代を生き抜くために必要な能力や資質であり、具体的にはとりわけ「主体性」と「当事者意識」が重要です。だからこそ、教科の学びや探究をはじめ、本校のさまざまな教育活動や体験活動を通して、自らの興味関心や進路目標に応じて「自分事」として考え、協力し、振り返りつつ、次の行動に生かす取り組みを繰り返してほしい。しかも失敗を恐れず何度でもチャレンジすることが大切です。加古南生の可能性は大いにあります。

◆そのためには、今年のキーワード「①絆、②自信、③極み、④魅力」を意識しましょう。生徒一人ひとりが、①信頼できる仲間と「絆」を育み、②自分を信じる「自信」を持ち、そして③自分の限界を高められるよう努力する

(極める)という意味の「極み」、さらに④極めた成果を多くの人に発信したり直接見てもらったりして感動を与える(魅せる)という意味の「魅力」を意識しながら・・・**自分を信じてがんばれ加古南生！！**

【今後の予定】

- | | |
|-----------------|------------------|
| 11/20(木) | 地域クリーン作戦 |
| 11/21(金) | インターンシップ発表会 |
| 11/28(金) | インターンシップ発表会(優秀者) |
| 12/2(火) | ミュージックベルコンサート |
| 12/3(水)～12/9(火) | 期末考査 |
| 12/12(金) | 3年次芸術鑑賞会 |

